



民生委員・児童委員との

かけはし

桑名市民児協
広報誌

第22号

令和6年12月1日



contents

ごあいさつ..... P1

各地区の活動・行事を紹介します.... P2

各部会の活動を紹介します..... P8



会長
伊藤 清文

日頃市民の皆様方には、民生児童委員活動にご理解と、ご協力を頂き有難うございます。年々私達を取り巻く環境は、複雑化してきています。子ども達への声掛け、高齢者の方の安否確認や、見守り、医療や介護の悩み、失業や経済的困窮による生活上の悩み、妊娠や子育ての不安など、いろいろな相談に応じ内容により必要な支援が受けられるよう、私達は皆様の声を聴き、その声の代弁者になり素直な気持ちで受け止め、理解し、相手を尊重し、共に考え、行政等各関係機関に繋がります。私達には、法律により守秘義務が課されていますので、どのような事でも相談ください。

各地区の活動・行事を紹介します

陽光地区

高齢者ふれあいの集い

陽光地区の各委員受持地域より参加希望者を募り「高齢者ふれあいの集い」を令和5年10月27日に総合福祉会館にて開催しました。さくらウクレレスタジオの講師 橋本英明氏とそのお仲間をお招きして、ハワイアンに限らずいろいろなジャンルの曲を聞かせていただきました。最後の数曲はみんなで歌い、楽しい時を過ごすことができました。



子育て支援 ベビーヨガ

令和5年9月28日に総合福祉会館にて「ベビーヨガ」を、石川わかば先生を講師として開催しました。

ベビーヨガはお母さんが赤ちゃんに触れ合いながらヨガを行います。その効果はお母さんがヨガを行うことにより、自分の体や呼吸に意識を向けたり、赤ちゃんを目を合わせて触れ合うことで、日常では赤ちゃんの世話や家事に追われ、常に考え事などで忙しい頭の中を（今この瞬間）に集中させることができます。それが脳のリフレッシュ、体の歪や疲れの開放に繋がります。

また、ヨガの体の動きは体の姿勢を支えるコアを活性化することができ、産後の体力回復や体のバランスを整えるのにも効果的です。関心のある方は是非ご参加ください。



精修地区

光風幼稚園で遊ぼう！

令和6年7月22日光風幼稚園に於いて、未就園児を対象に水遊びや室内で自由に遊んでもらいました。

この日は、子育て支援サークル《いちごみるく》さんによる歌やお話も親子で楽しみました。8月2日には、水遊びと室内遊びを開催しましたが、両日ともとても暑い日でしたので、参加者は少なめでした。



折り紙でアジサイづくり

令和6年6月 精義小学校の朝の会の時間を使って民生児童委員が折り紙を教えに行きました。

5、6年生にはアジサイの花の一片を色とりどりに沢山折ってもらい、その時集まったものを今度は1、2年生によって台紙に貼り付けて、大きなアジサイの花に仕上げてもらいました。3年生には別のもので「ピョンピョンガエル」を作りました。子ども達は短い時間でしたが、お互いに教え合いながら楽しく取り組んでくれました。



各地区の活動・行事を紹介します

陽和地区

城東地区福祉のつどい

城東地区では、毎年10月に城東小学校の体育館に、地区の75才以上の方、360名に招待状を差し上げ『福祉のつどい』にお誘いします。主催は城東地区社会福祉協議会です。会場は健康推進員会、人権啓発推進会のコーナーを設け、開演前のひと時を楽しんでいただきます。

開演は13時です。演目は小学校1年2年生の「歌とおどり」に始まり、会場は子どもの頃の昔にかえります。続いて和太鼓、津軽三味線のコラボ演奏で、三味線の撥の捌きで心が和み、和太鼓の迫力は胸に響き渡ります。

締めは陽和中学校吹奏楽部の皆さんです。演奏会の課題曲から昔懐かしい曲まで、練習の成果で同楽しませていただきました。

最後に参加者全員がお待ちかねの抽選会です。ちよつと良い景品からティッシュまで、皆さんに喜んで頂けた土曜日の午後でした。



歌と踊り



三味線

益世地区

「夏休み」子ども・大人で日本文化を学ぶ

令和6年7月22日・23日益世まちづくり拠点施設で「読書会」「連鶴体験」「将棋教室」を開催しました。

「読書会」は小学生が持参した本をもとに読み聞かせを行い、スタッフと本の内容について話し合いをし、充実した時間を過ごしました。

「連鶴体験」は小学生・地域の方々・小学校の先生方参加のもと、講師指導により、「妹背山」「拾餌」「楽々波」を折り、楽しい体験をして頂きました。

「将棋教室」は、講師から将棋の歴史・タイトル戦などについてお話をしていたが、準備して頂いた「かんたんルールブック」により、駒の進め方など、分かりやすく教えて頂きました。その後、参加者の経験度合いに応じての対局を行いました。



各地区の活動・行事を紹介します

大成地区

地域で子育てを応援します

令和6年7月23日と8月22日に、いつもはまちづくり拠点施設で行っている「ふれあい子育て広場」を夏休み期間、空いている成徳南幼稚園のゆうぎ室を借りて開催しました。

主催の健康推進員と民生児童委員、大成地区青少年育成会議が一丸となって、地域で子育て中の家族と一緒に、工作、読み聞かせ、魚つりや金魚すくい等のゲームを楽しみました。

夏休み中ということもあり、普段は未就園児対象ですが、小学生のお子様も数人来て下さり、小さいお子様のお世話をしてくれたりして、異年齢の交流もでき、楽しく充実した時間を過ごすことができました。

今後も地域で子育てを応援していけたらと思います。



成徳地区

誰も孤立させないために

深谷地区は、高齢化率が高く一人暮らしの高齢者が増えています。そこで地域ぐるみの交流できる機会をつくり、顔見知りを増やす仲間づくりに取り組んでいます。その一環として、3年目を迎えたまちづくり協議会との協力事業「健康体操エブリーダー」を開催しています。地区の7ヶ所で曜日ごとに健康体操を実施しているのです。ご近所の方と会話を楽しむ機会にもなり、参加する人も多くなりました。健康維持には継続することが重要であることから、昨年は体操後の健康ミニ講座を2回開催したり、体操開催場所を周知するためにスタンプラリーを開催したりするなど工夫をしています。

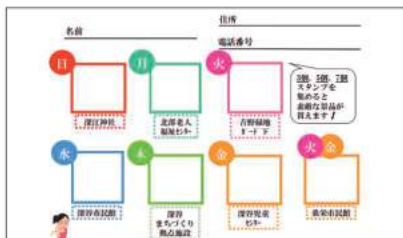
スタンプラリー期間は、ほとんどの会場で、体操参加者が増えたことに加え、新しく交流する仲間づくりの一助となりました。高齢者になっても、健康体操を通じて交流を深め、誰も孤立させず健やかに安心して暮らせる深谷地区の実現を目指し、様々な団体とも連携して健康維持につながる取り組みを続けます。



健康体操：深谷まちづくり拠点施設



健康ミニ講座



健康体操スタンプラリー

各地区の活動・行事を紹介します

明正地区

絵本の読み聞かせと保健師さんのお話

令和6年7月3日、桑名福祉センターにて「絵本畑のしんちゃんです。みんなで本を見ようか」で始まり、動物が出てくるたび、どの子も笑顔になりました。

参加された親御さんは家族とのつながり、愛情、みんな揃ってご飯を食べる大切さ、絵本を通じて学びました。

後半は保健師さんによる「子どもの防災について」避難時におけるミルクやおむつ等の話を聞きました。

サロン西別所

西別所八幡神社の参集殿という所で行っています。月1回で、一般参加者は10名弱、神社の裏手からみえる人もありますが、正面の80段程の石段を上がってくる人も多いようです。スタッフは6名。すこやか体操のあと、お呼びしたゲスト講師により、楽器の演奏に合わせて歌ったり、健康に関する話を聞いたり、また体を動かしたりしています。

皆さん和気あいあいと過ごされています。



正和地区

七和地区民生児童委員の活動

私達の活動の主力は、民生児童委員の活動の原点である一人暮らしの方の見守りです。委員は日常の見守りの他、隔月で拠点施設に集まり桑名市社協地区担当者や西部地域包括支援センターの方にも参加いただいて情報交換を行っています。

他には商業施設前の共同募金活動や児童の登下校の見守りにも多くの委員が参加しています。また七和地区においては週3回「青パト」での巡回を行っています。この「青パト」は地区内の篤志家から寄付していただいた「BMW」で他の地区にはない自慢の車です。これにも民生児童委員が同乗して地区内をパトロールしています。

今後、久米地区との合同の研修会や、七和まち協が主催する「ななわ秋祭り」の準備が始まりますので、この協力も民生児童委員の大きな仕事です。皆で元気に活動しています。



各地区の活動・行事を紹介します

大山田東地区

筒尾区域の活動

令和6年7月14日10時から5年ぶりの茶話会を開き、参加者が24名と大盛況でした。ギターと大正琴の伴奏で12曲を歌い、ビンゴゲームで盛り上がり、昼食を皆で食べました。「やっぱり大勢で食べる食事は美味しいわね」と話してみえました。



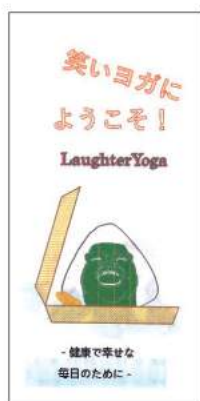
藤が丘・新西方区域の活動

令和6年3月18日にバスで木曽三川公園チューリップまつりに出かけました。久しぶりのお出かけだったので今までにない早さで定員に達しました。参加者の方から、又出かける行事を企画してほしいという声が聞かれました。



松ノ木区域の活動

月1回、年に10回65歳以上を対象に「松ノ木ふれあいサロン」を開いています。「来られる場所が欲しいから回数が増えると嬉しい」と言ってみえました。内容は毎回変わり、平均20名前後の方が参加しています。令和6年7月19日は笑いヨガを行いました。



大山田西地区

大山田西地区での活動について紹介いたします。今回は、星見ヶ丘地区自治会連合会と協働して「らいむの丘ハイム」入居母子を星見ヶ丘夏祭に招待した事例です。

「らいむの丘」は星見ヶ丘地区と接してはいますが、星見ヶ丘地区住民にとっては、施設の位置づけを理解できていない方が多いです。今回、民生児童委員から自治会へアプローチして夏祭への招待事業を通じて各自治会長が認識を深め、自治会への浸透をめざしました。

「らいむの丘ハイム」の施設長から感謝のメールをいただきました。入所の母子達が浴衣で出かける姿、夏祭の景品を嬉しそうにみせる子どもの様子の報告を自治会連合会役員に伝えると、「らいむの丘」の位置づけの理解が深まったようです。

また、民生児童委員も夏祭会場で「かき氷」の販売手伝いしながら、民生児童委員活動の情宣も実施いたしました。



各地区の活動・行事を紹介します

多度地区

研修視察について

令和6年6月18日、自然豊かな多度山の麓にあるひまわりワークスへ視察に行きました。

昨年、多度地区民生児童委員は、ひまわりワークスの作業の協力を月1〜2回していましたが、もっと事業所の理解を深めたいという思いから、今年は視察を希望しました。

理事長、施設長、職員の方々には、運営状況など丁寧に説明をしていただき、現在12名の通所者は安心して就労やレクリエーションなどのサービスを受けることができているというお話でした。

また下請け作業については、帽子の仕上げ、自動車部品作業、機織り、カーポットフック作りなど依頼されていますが、入荷数が減少される時などは、通所者の報酬にも影響がでてきているようです。保護者の方々も自主製品を作り、少しでも施設や通所者のために援助できるような協力されています。直面している問題点など説明をしていただき、たいへん有意義な視察ができました。



長島地区

夏休みの工作工房

令和6年8月18日（日）、民生児童委員が子ども達と一緒に「工作工房」を行いました。

多くの子ども達が、紙コップアート・ペーパーグライダー等を作って、その場で遊び、楽しい時を過ごしました。

これからも多くの子ども達とかわり合いたいと思っています。



各部会の活動を紹介します

桑名市民生委員児童委員協議会連合会には、高齢者福祉部会、障害者福祉部会、児童福祉部会、広報部会の4つの専門部会と、主任児童委員部会があります。

ここでは、「かけはし」の編集を担当している広報部会を除く各部会の活動の一部をご紹介します。

高齢者福祉部会

高齢者福祉部会はここ数年、市外・県外中心の視察研修を行ってまいりましたが、今年度から地元の視点に立ち返り、市内で必要とされている高齢者福祉サービスを学ぶ機会として令和6年9月11日(水)、午前は北別所にある「ふるさとタウン」を訪問。法人独自の小規模多機能型居宅介護サービスとは?をテーマに、住み慣れた地域で馴染み深い人々と関わりながら暮らすことの大切さを学びました。午後からは桑部に移動し、「デイサービスセンター 木もれび」を見学。部会員はそれぞれ、活気のある施設内で利用者様とお話する機会もあり、貴重な経験をさせていただきました。



児童福祉部会

児童福祉部会における令和5年度視察研修について紹介いたします。

令和5年11月21日に社会福祉法人名張育成会の2施設を訪問。名張の施設を選んだのは、行政を含む各機関との連携がとてよく図られているという理由です。(行政—教育機関—医療機関など)「児童発達支援センターどれみ」では、専門家(心・生活指導・ことばと体の発達・各機関との連携)が支援を行い、加えて外部の機関との連携も申し切っています。また、「ワークプレイス菜」では、障害者を一人のアーティストとして作品を送り出す事業を展開しており、展示作品も購入意欲をそそめるものが多く、強い印象を受けました。子どもの支援は、各専門家が密接に連携を図り、また、造ることが好きな人のなかから魅力あふれる作家として育てる手法にも感心しました。

障害者福祉部会

年4回の部会、毎年3月障害者作品展でボランティアの方々と共に準備・片付けのお手伝い。11月の全員研修会開催、視察研修を行いました。

今年度全員研修会では、市内のボランティア団体の活動を詳しく知りたいとの思いで、あかつき会(外出支援・施設訪問)桑名録音奉仕の会、自助具工房くわなによる出演となりました。団体の中からよく見聞きする手話・点訳以外から選ばせて頂きました。3団体の代表には事前に部会への出席をお願いし、部会員の見識を高めると共に研修会での工夫・注意点につき意見交換、また後日詳細な打合せ等お忙しい中快くご協力頂き大いに助かりました。

概要・活動内容・苦労話等や、皆で発声練習・自助具の実演等変化に富んだ研修会。退屈せずにボランティア団体の活動について知って頂けたのではないのでしょうか。今後の民生児童委員活動にお役に立てれば幸いです。

主任児童委員部会

主任児童委員部会では令和6年9月29日長島福祉健康センターで「みんなで子育て応援フェスタ in くわな 2024」を開催しました。半年以上前から準備を始め、就学前施設等の紹介、こども食堂、ファミリーサポートセンター等の役割立ち情報も提供することができました。ハローワーク、保健師さんには様々な相談を受けていただきました。来場した子ども達も、パトカー、消防車の試乗、縁日等を楽しみました。

桑名での子育てを応援されている方々と共にこのフェスタを開催できて良かったと思える1日でした。

